

時代区分	西 曆	年 号	月 日	事 項								
近 明 代	1890	明治23	3・5	新田村と大関村、細谷が合併（人口2646）								
				柳田村、向川原村、二野袋村、粟野村が合併 粟野村（人口2766）								
				東大枝村と西大枝村が合併 大枝村（1697人）								
				五十沢村（1550） 山舟生村（1629人）								
				白根村（1628人）								
				粟野消防設置（組長 池田長治郎）								
				3 県立福島病院が廃止され4月より共立となる。								
				3 福島地方裁判所が発足する。								
				5 府県制、郡制が公布される。								
				7・1 国会開設により第一回総選挙行なわれる。								
1891	〃 24	9・1	連日大雨 阿武隈川大洪水 向川原堤防欠損 粟野全村浸水。									
			8・3									
			8・7									
			11・29 第一回帝国議会召集される。									
			○粟野、富野、五十沢などに巡査駐在所を設置（粟野 池田善兵衛宅の蚕室を使用する）									
			○米価 1石8円93銭									
			○この頃まで梁川は「伊達の浜」といわれ、海産物や米の集散が盛んであった。4と9の日には天神市が開かれ、生糸の取引も活発に行なわれた。									
			東北本線全線開通									
			○県下に警察署29署、警察官530名。梁川分署員12名									
			○本県の繭生産量 約15万石 農家戸数約12万5千戸 内養蚕戸数6万5千戸（52% 伊達郡は74%）									
1892	〃 25	5	○新聞の定価 時事新報 月50銭 福島新報 25銭									
			福島民報 創刊									
			1893	〃 26	5・19	吾妻山爆発（6月4日 第二回爆発）						
						○この年の戸数 梁川975、富野332、山舟生278、白根256、堰本449、粟野425、五十沢242						
						1894	〃 27	7	日清戦争勃発			
									○粟野小学校 中通り現在地に新築し、高等科3年を併置する。			
									○福島ではじめて野球行なわれる（海野善光）			
									1895	〃 28	3	福島蚕業大会開催